

社民党

渡辺みのる通信

● 第 41 号 ●

発行日 / 2017年(平成29)10月(9月議会号)

発行 / 渡辺みのる後援会

石川町大字北山形字引地1

電話&FAX 0247-26-6994

携帯 090-2798-0434



写真説明

10月に入り、遅れていた稲刈りがようやく始まった秋晴れの日、稲架がけと秋晴れの調和した景色に出会い、なぜか懐かしさを感じました。今では稲架がけの風景は珍しいものとなりました。

旧沢田中学校改修工事締結を可決 —渡辺議員 議会運営委員長に就任—

8月いっぱいの中雨、9月に入っても雨が多く、稲作が心配です。多くの田んぼで倒伏が目立っています。

9月議会は、9月7日開会、14日に閉会しました。今議会は平成28年度の10件の決算認定、条例制定と改正が5件、補正予算が4件、工事契約2件、教育委員任命への同意など24件の議案と請願3件を審査しました。

今回、常任委員会等の入れ替えが行われ、今後2年間、新メンバーで常任委員会や議会運営委員会の審査や審議が行われます。

渡辺議員は、今まで通り総務・建設・産業常任委員会と議会運営委員会に所属します。

そして、議会運営委員会では委員長に就任しました。衆議院の解散が突然行われ、慌ただしい日々が続いています。憲法改正と二度と日本が戦争をしないために、大事な選挙です。

町の発展や町民の声を議会に届けるために頑張ります。

今も続いている古峰ヶ原講中代参

北山形上組(21戸)では毎年、栃木県鹿沼市にある火伏の神様として、多くの参拝を集めている古峰神社、通称古峰ヶ原(こぶがはら)に代参参拝を行っています。6年で21戸全員が参拝することになります。毎年くじ引きで、代参人4人を選出し、全員の代わりに参拝し、集落を火災から守ろうとするものです。神社の資料によれば、北山形村からの代参は明治12年が初出で、2人が参拝しています。2度目の代参は、3年後の15年、3度目が41年であり、この時の講中名は山橋村北山形上組で、現在の講と同じ範囲です。

この地域は、水利の便が悪く、火災が起きると大惨事となったことでしょう。又、古峰神社碑や愛宕神社も祀られていますので、当時の人々の火災に対する恐怖が大きく、今でも続けられている理由だと思います。▲道端で主張するイヌダテ



◆一般質問から◆

渡辺：庁舎周辺の整備を計画的に進めるべき

町長：町第6次総合計画で考える

昨年、新庁舎で業務を開始し、1年が過ぎました。庁舎建設には多くの町民からたくさんの意見や議論、問題提起をいただきました。これを大切にしながら今後の町施策を進めるべきであり、庁舎ができたからこれで終わりではなく、ここが町づくりの出発点であると考えています。

20年、30年後に良かったとなるまちづくりを進めるべきとの思いからの質問です。

渡辺 庁舎周辺の整備の考えは。

町長 10年、20年後の子どもたちに良かったとなるように地域づくりを進め、第6次総合計画の中で考えます。

渡辺 この周辺の用途地域の見直しの考えは。

町長 町の将来を示すため、見直しを行います。

渡辺 道路整備の計画は。

町長 町道220号線が拡幅工事中であり、バイパスも平成32年に完成予定、新田地区の道路整備も検討します。



◀キク科ヤクシソウ
(薬師草)

渡辺：国の減反政策廃止で、町農業振興計画の作成を

町長：農業情勢を視野に検討する

渡辺 40年以上続いた減反政策が来年度から廃止になるが、農家への影響は。

町長 国は米の生産数量目標配分を廃止します。しかし、石川地方農業再生産協議会で主体的に、生産調整に取り組みます。直接支払交付金は廃止になりますが、水田フル活用助成金は残ります。農業者には強い経営力が求められます。

渡辺 国が米の生産に責任をもたないということですから、町独自の振興計画を立てるべきでないか。

町長 町独自の計画は農業情勢を視野に検討します。



◀ばつくり口を開け
うまそうなアケビ

渡辺 水道の敷設計画は。

町長 町道220号線は改良に合わせ布設を計画しています。国道118号線の本管布設を検討します。又、大内地区の給水区域の見直しを検討します。

👓 子どもの未来のために 👓

「武器の保持 = 国民の安全」ではない

戦後72年の今年、まさか朝から「ミサイル発射」のサイレンや放送が流れるとは……。子どもたちが登校途中だったら、学校にいる時間帯だったら……。就寝中の夜中だったら……。ミサイルから身を守る方法として、保護者にまで文書が配布される事態になっています。たった一人の独裁者の一方的な政治理念による武器の開発が、安全と安心な生活を脅かしています。

一方、アメリカのラスベガスでは、たった一人の男性が19丁もの改造した銃を乱射。58人が死亡、600人近くが負傷するという大惨事になりました。逃げ惑う人たちに向けて銃を撃ち続けられる感覚は、どこから来るのでしょうか。再び、銃規制を望む声が高まってきているといわれていますが、武器の保持 = 安全でないことを証明しています。

日本人の多くがそう感じているとしたら、それは不戦の誓いや憲法9条によって、72年間護られてきたからです。一方的な政治理念によって、衆議院の解散が決まり、選挙の争点に憲法改正が語られています。一度手放してしまったら戦前に逆戻りです。大人が参政権をどう行使するかで、子どもたちの未来が決まっていくことを忘れてはなりません。

(K・H)

29年度補正予算、1億5千万円増を計上

一般会計で155,366千円増の補正予算が可決されました。主なものは次のとおりです。

旧沢田中太陽光発電工事ほか	24,490千円
旧庁舎整備工事(トイレ、屯所)	50,000千円
野木沢小施設整備	15,000千円
道路維持補修事業	20,700千円
沢田圃場整備事業	11,300千円
水道事業会計補正予算	
浄水場更新基本設計委託料	7,440千円

◆一般質問から◆

**渡辺：子どもの貧困が拡大、給付型奨学金制度の創設は
町長：安定的な財政が必要で、現時点では難しい**



▲ゲンノショウコ、昔は下痢や整腸に服用

渡辺 子どもの6人に1人、7人に1人が貧困とされている。町の状況は。

教育長 小中学校の就学援助者は平成26年度で児童生徒の5.5%、国は15.3%、県は10.5%です。町の29年度は83人で7.5%で拡大傾向にあります。

渡辺 援助率が国の3分の1、県の半分の比率です。我慢している子どもがいるのではないかと。申請のあり方など工夫の検討はできないか。

教育長 検討します。

渡辺 認定基準の運用も検討してほしい。又、ひとり親世帯の状況は。

教育長 小中学校で両親不在の世帯を含めて就学支援者は66名です。(就学支援率は40.7%)

渡辺 現在の奨学金生の状況は。

教育長 8月時点で、貸与者18名、貸与金額2,438千円です。

渡辺 給付型奨学金制度の創設は。

教育長 安定的な財源が必要で、現時点では難しい。

渡辺 国も実施、県内での実施市町村は。

教育長 福島市、白河市、須賀川市、郡山市です。

これでいいの! 憲法第9条の改正の阻止を



衆議院は解散、総選挙となりました。安倍首相は公約として、「憲法第9条改正」をして、自衛隊の明記を掲げました。

9条第3項に自衛隊を明記することは、集団自衛権の行使をする、世界で戦争する自衛隊を認めることであり、許すことはできません。

自民党日本国憲法改正推進本部長が来年6月に憲法改正の発議をされると言い、高村副総裁も来年通常国会で発議をしたいと言っています。

今回の総選挙で、憲法改正議員が3分の2を占めれば、6月発議、夏に国民投票ということになりかねません。

憲法の改正は、衆・参議院で3分の2以上の賛成で、国会が発議し、それを国民の過半数の賛成があつてできることとなります。

安倍首相の言う戦前回帰への天王山です。

明治以来の「富国強兵策」が第二次世界大戦までつながり、約300万人の国民を犠牲にし、国土を焼け野原にしてしまいました。この反省の上に立って、現憲法がつくられ、平和な日本が、70年続きました。平和を維持できたのは憲法第9条で戦争の放棄を宣言し、これを守ってきたからです。

憲法第9条

日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争の解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

②前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

「核兵器禁止条約への参加を求める請願」を採択

7月7日、ニューヨークの国連本部で、「核兵器禁止条約」が成立。核兵器の使用、開発、実験、製造、取得、保有、貯蔵などを禁止する条約ですが、被爆国の日本は反対しました。そのため、町議会で採択し、日本がこの条約に賛成することを求める意見書を、国に送付しました。

新教育委員に 郷隆さんが任命

今議会で、新教育委員に 郷隆さん(新屋敷字石舟3の2)の任命に同意しました。



▲キツリフネ (黄釣舟)と朝露

過疎地域自立促進計画(29~32年度)の主な施策

今年の4月1日、石川町が過疎地域に指定され、今議会で「過疎地域自立促進計画」が議決されました。今後4年間はこの計画によって、諸施策が進められることとなります。主な施策をお知らせします。

産業の振興

- ①ほ場整備事業(沢井、外楨)
- ②新規農業者支援、
認定農業者経営改善支援
- ③園芸作物振興
- ④水田利活用自給力向上
- ⑤農産物6次化推進
- ⑥畜産振興
- ⑦森林再生事業
- ⑧観光振興
- ⑨創業支援、企業立地支援
- ⑩がんばる企業支援
- ⑪直売施設整備

道路・橋整備

- ①町道改良事業
3042号線(中田)、2034号線(曲木)、217号線(沢井)
1147号線(沢井)、220号線(大内)、111号線(母畑)
222号線(山形)、2050号線(母畑)、107号線(山形)
- ②町道舗装事業
101号線(下泉)、106号線(山形)、3068号線(双里)
108号線(北山形)
- ③橋梁修繕事業
猫啼橋(猫啼)、山沢橋(山形)、共和橋(当町)
築石橋(高田)
- ④農道整備事業 広域農道整備(坂路、中田)

交通・地域間交流

- ①路線バス対策
- ②地域交通再編実証実験
- ③田舎暮らし体験ツアー
- ④空き家対策、ふるさと復興支援

保健・福祉

- ①認定こども園整備
- ②保育料無料化
- ③子育て応援
- ④母子保健事業
- ⑤特定検診、がん検診
- ⑥予防接種事業
- ⑦医療費助成(乳幼児、子ども、ひとり親家庭、重度心身障がい者)

生活環境整備

- ①浄水場移転新設
- ②ごみ処理施設更新
- ③し尿処理施設更新
- ④広域消防石川消防署建設
- ⑤町営住宅改修、旧雇用促進住宅改修
- ⑥新規町営住宅建設
- ⑦若者子育て世帯住宅取得支援



◀秋の花、ツリフネソウ(釣船草)

教育

- ①学校教育施設整備
野木沢小(校舎、体育館、プール)、石川中(給食施設)、沢田小(校庭)
- ②体育施設整備
温水プール改修、総合体育館改修
- ③学校給食費補助
- ④通学バス運行
- ⑤学校支援員等配置
- ⑥英国文化体験教室(6年生)
- ⑦鉱物館整備
- ⑧文教福祉複合施設整備

医療

- ①民間診療所支援(新設開所、改修・設備更新、特定診療科開設)
- ②救急医療事業
- ③特定診療科確保事業

集落の整備

- ①地域づくり推進事業
- ②沢田自治センター整備

石陽社員 吉田光一の厳寒の東北遊説と国会開設

国会がなかった明治12年12月から13年3月にかけて、石陽社員であった吉田光一は、高知の立志社員山本幸彦と共に、厳寒の東北の各地の民権家や民権結社を訪ねて、国会開設の遊説を70日間実施しました。

石川～須賀川～若松～野沢～塩川～米沢～天童～酒田～秋田～青森～盛岡～水沢～松島～仙台～角田～福島～石川。

まず、出発前の旅費の工面が大変、同志26名を訪ねているが、それでも間に合わず、出発を

遅らせています。

訪ねた民権結社は酒田の尽性社、秋田の北溟社、盛岡久我社など6社です。尽性社では全国組織の愛国社への加盟約束を取り付けています。

このような遊説を経て、国会開設運動は全国的な運動に発展しました。同14年には、遂に政府は10年後に国会を開設することを国民に約束し、同23年に国会を開設しました。

今回の解散では、国会開設への先人の思いや行動、国会の重さを考えてほしいものです。